

みんなで作ろう わたしたちのまち

平野区未来
わがまちビジョン

和っしょい!
ひらの

平野区地域福祉
アクションプラン

和っしょい! ひらの 平成19年度6つの取り組み

区社協だより

ひらの

社団法人 大阪市平野区社会福祉協議会
〒547-0043 大阪市平野区平野東2丁目1番30号
平野区在宅サービスセンター
(にこにこセンター)
☎06-6795-2525
FAX06-6795-2929

おたがいの
人権守って
住みよいまち

HIRANO

平野区人権啓発推進協議会

1. 必要な方に必要な
情報を届けようプロジェクト

平成十八年度に中国語
版医療機関マップの作成・
配布を終えて、今年度は
地域ごとに違う様々な生
活情報(町会のルール・
災害時の問題・防犯上の
問題など)を生活情報弱
者へのサポート(どのよ
うに情報を伝えるか、ど
んな情報が必要か)をテ
マに地域主体で地域の方
と一緒に考えていきたい
と思います。

2. 子育てのネットワー
クづくりプロジェクト

今年度も引き続き、子育
てのネットワークづくり
を進めていくために、子
育て情報満載のホームペ
ージづくり、子育てに関す
る様々な関係機関、施設
子育てサロン等の連携強
化を目指します。

また、地域ごとの講座
や集える場(サロンなど)
の拡大などそれぞれの取
り組みを進めながら、幅
広い層のメンバーに関わ
ってもらいやすい仕組みを
考えています。
・現在、毎月第三水曜日



午前十時〜十二時に定例
の会議を行っています。

3. 地域福祉アクション
プラン推進プロジェクト

事業「住民参加によ
るメンタルバリアフリー
推進事業」(含翠堂が
んすいどう)の「こころ
に学ぶ人づくり活動」

住みよいまちづくりは、
ハード面だけでなく、
ソフト面への取り組みが
欠かせません。そこで、
区民のみなさんの意識と
して「こころのバリア」
(障がい者(児)、認知
症高齢者、外国人等に対
する偏見)がないかどう
か? 講習会や体験学習を
通じて自らに問いかけ、
「地域共生」を目標にし
た「人づくり講座」を目
指していきたいと思いま
す。

具体的には、①区レベ
ルの講演会(区民学習会
二ページ参照)②地域
レベルの学習会③人づく
りを継続的に進めていく
「モデル的な地域共生サ
ロン」の実施を目指しま
す。

4. 六反東地区まちづ
くりのしおり策定事業

平野区におきましては、
「人を育むまちづくり」
を大きなテーマに子ども
たちが「未来を創造する」
きっかけづくりの場を積
極的に提供するとともに、
すべての区民が子育てを
各家庭の問題ではなく、
地域における次世代の担
い手の育成であるという
ことを共通認識として持
ち、様々な子育て支援の
輪を広げ、学校・家庭・
地域の連携のもと、「自
らのまちは自らでつくる」
という住民自治の原点に
立った取り組みを推進し
ています。

今年度につきましては、
六反東地区において、「ふ
れあい収集」事業を通じ
て地域に向くことがで
き、今後地域住民と協働
で六反東地区の「まちづ
くりしおり」を策定する
予定です。

5. 団塊・シニア世代
の地域活動への参加・
参画を考えるワークシ
ョップ企画

「2007年問題」と
いう言葉が流行になるく
らい、団塊の世代の定年
は大きな社会問題です。
今後地域における活動
を担う中心となるであろ
う団塊世代の方々と、役
員の高齢化と人材不足に
悩んでいる自治会や町会
とがどのように結びつく

ことができるか? 今年度
モデル的連続ワークショップ
を実施していきたいと
考えています。
・十一月一日に第一回
の企画会議を開催し、二
月の連続講座、三月のイ
ベントなどについて、月
二〜三回会議を行って
います。

上記五つの取り組み以
外にも必要に応じて活動
を活性化させる際に地
域事情に合わせた取り組
みへ参画をしたいと考え
ています。
また、少しでも多くの
皆様に取り組みを知って
いただくために、昨年度
立ち上げた「和っしょい!
ひらの」のホームページ
も引き続き活用していま
す。



6. その他への課題の
取り組み

だれかのために、できること。
あなたの善意が赤十字活動を支えます
国際活動、災害救護活動、医療事業、
看護師養成、血液事業、救急法・家庭
看護法等の講習、赤十字奉仕団、青年
赤十字、社会福祉事業
日本赤十字社大阪府支部平野地区

団塊・シニア世代の地域活動への参加・参画を考えるワークショップ企画

「孫育て 和っしょい! セミナー」

子育てや仕事が一段落したら、今度は「孫世代のこれから」を応援してみませんか?
はじめの一歩として、遊びのつかみを体得するほか、簡単な介助体験も行います。

	開 催 日	内 容
第1回	平成20年2月 2日(土)	昔遊び講習会(ベーゴマ、まりつき、遊び唄など)
第2回	平成20年2月 9日(土)	介助体験講習会(車いす・手引き体験など)
第3回	平成20年2月 16日(土)	バルーンアート講習会(風船で動物などを作ります)

【開催時間】各回とも午後1時30分〜4時

【申込み方法】ハガキまたはFAXにて住所・氏名・電話番号を記入し、平野区社会福祉協議会まで

【開催場所】各回とも平野区在宅サービスセンター
(にこにこセンター)

〒547-0043 平野区平野東2-1-30 TEL6795-2525 FAX6795-2929

【主 催】和っしょい!ひらの推進委員会 大阪市ボランティア・情報センター 平野区社会福祉協議会

【定 員】15名(先着順)

【企 画】「仕事・趣味・遊び“和っしょい!縁日”実行委員会

※全3回の連続講座ですが、1回だけの申込みも受け付けます。



平成十九年度「地域福祉アクションプラン推進フロンティア事業」「住民参加によるメンタルバリアフリー推進事業」含翠堂の「ごころ」に学ぶ人づくり活動、区民学習会「平野の取り組みと富山型デイから地域共生のこころを学ぶを開催しました！」

去る、十二月八日(火) 里組まれている「おもろクレオ大阪南にて、地域 地」の紹介や、住民自治福祉アクションプラン推進と相互扶助、活動を通じていくポイントなどのお話を聞かせていただきました。

今年度は、平野区に住んでいる私たちが、年齢や性別、また心身の障がいのあるなしに関わることなくそれを越えて安心していつまでも住み続けたいと思えるまち、誇れるまちにするために、郷土の歴史や伝統に学び、心のバリア(誰もが持っている偏見)をなくす「人づくり講座」を行います。



おもろ路地・・・

「全興寺」の入り口横に位置し、『立場や年齢を超えて誰でも集える場。世代を超えた遊びと学びの場』、様々なひとの出会いの中で自己発見の面白さを体験できる様々なイベントなどを開催しています。

第一部
平野の取り組みを
ヒントにまちづくり
を考える

第一部の「平野の取り組みをヒントにまちづくりを考える」では、川口良仁さんに昔の平野郷の歴史や文化、町づくりを考

第二部
富山型デイから地域
共生のこころを学ぶ

第二部の「富山型デイから地域共生のこころを学ぶ」では、富山県からお越しいただいた、惣万佳代子さんに、このゆびとーまれの成り立ちや日常の活動内容などをお話

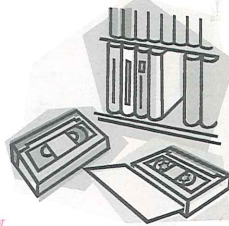
「共生ケア」という新しい形の福祉サービスとして、家庭的な雰囲気の中で自然体で過ごせる・小規模ゆえに個々の状態に合わせたきめ細かい介護ができる・利用者を限定しないため(認知症高齢者、障がい者(児)、子どもなど)一緒に過ごすことによる生活上の相乗効果が見られるなど様々な可能性があることを、映像を通して紹介されました。また利用者本位のサービスの提供を目指しながら様々な活動に取り組んでいる話や、他の富山型デイの紹介など、このゆびとーまれの活動理念から共生のこころを学ばせていただきました。



このゆびとーまれの成り立ち・・・

病院で退院許可がでても様々な事情により家に帰れないお年寄りが「家に帰りたい」「畳の上で死にたい」と泣いている場面をたくさん見ました。そんなお年寄りを支えることができないかと思いきや、看護師三人(内一人が惣万さん)が立ち上がり平成五年、このゆびとーまれの

(富山県)を開所しました。そんな中で、事業所や周囲の要望によって、この「障がいの種別や年齢を超えて一つの事業所でサービスを提供する」という方式と、縦割り行政の壁を打ち破った日本では初めての柔軟な補助金型式をあわせて、「富山方式」「富山型」と呼ばれるようになりました。



和っしょい! ひらのの活動に関するDVD・ビデオを貸し出します。

11月6日(火)に開催しました区民学習会の講演会(2面記事)と子育てプロジェクト(1面記事)で使用した『うちの子～自閉症という障害を持って～』のDVD・ビデオをお貸しします。

地域や施設の研修会や勉強会に是非お使いください。(個人での貸し出しもOKです)

詳しい問合せ先は・・・
平野区社会福祉協議会
平野区平野東2-1-30
TEL 6795-2525

平野区社協の賛助会員を募集しています。

平野区社会福祉協議会では、誰もが、この平野区で安心して暮らせるよう、さまざまな事業に取り組んでいます。これらの事業は、各種補助金や共同募金配分金、寄付金や会費によって成り立っています。

区社協では、活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援・ご協力していただける方を、募集しています。

皆様の会費は、ボランティア活動や地域活動の支援をはじめ、さまざまな区社協の活動に有効に活用させていただきますので、ご協力よろしくお願いします。

年会費	
個人会員	1口 1,000円
法人・団体会員	1口 10,000円
※ただし、口数に制限はありません。	

年間を通じて受け付けていますので、直接窓口へお越しいただくか、郵便局の下記口座へお振込みください。(払込用紙に住所、氏名、電話番号をご記入ください)

【加入者名】社会福祉法人大阪市平野区社会福祉協議会

【口座番号】00970-8-139180

★すでに賛助会員としてご協力いただいている皆様には、直接、会費納入のご依頼を送付させていただきます。



(順不同、敬称略)

◆善意銀行への預託◆
《金銭預託》橋口頼道、堀口春男、登米長生、(株)小林新聞舗、(株)ナチュラル、平野区小売市場連合会、匿名(一名)

平成十九年八月から平成十九年十一月までの間に、次の方々より、平野区社協善意銀行への預託をいただきました。

地域の相談窓口

「ネットワーク事務所」

“ネットワーク活動の拠点” “地域の気軽な相談窓口”

平野区内22地区にネットワーク事務所を開設しています。事務所では「保健・医療・福祉ネットワーク推進員」が地域で一番身近な相談窓口として皆さんからの相談をお受けします。(月～金/午前10時～午後4時)

地区	場所	電話
平野	平野連合会館	6791-6662
平野西	平野西会館	6796-4678
新平野西	新平野西コミュニティ会館	6701-2420
平野南	平野南老人憩いの家	6705-7100
喜連	喜連地域集会所	6797-7038
喜連西	喜連西老人憩いの家	6705-2700
喜連東	喜連東老人憩いの家	6797-9600
喜連北	喜連北老人憩いの家	6700-4100

地区	場所	電話
長吉東部	長吉東部老人憩いの家	6706-8431
長吉六反	六反会館老人憩いの家	6701-8818
長吉六反東	六反東住宅集会所	6790-9128
長吉原東	旧大和川小学校	6700-3729
長吉西部	川辺会館	6701-6585
長吉出戸	長吉出戸老人憩いの家	6701-7655
瓜破	さざ波会館	6702-5600

地区	場所	電話
瓜破西	瓜破西老人憩いの家	6790-2240
瓜破東	瓜破東老人憩いの家	6700-3321
瓜破北	府宮瓜破住宅33棟1階東	6705-8500
加美	加美老人憩いの家	6793-5215
加美南部	鞍作公園集会所老人憩いの家	6792-1093
加美北	加美北老人憩いの家	6796-3955
加美東	加美東老人憩いの家	6792-3321

※困った事があるときは、お気軽にご相談ください。(地区により開設日・時間が異なる場合があります)

ボランティアビューローだより

平野区平野東2-1-30
「にこにこセンター内」
☎6795-2200

平野区には、数多くのボランティアがさまざまなボランティア活動をされています。現在活動されている方には、ボランティア活動の意義を再確認していただけるように、また、これから活動を始めようと考えられている方には、楽しくボランティア活動が始められるように、10月25日から11月16日の週1回、全4回シリーズでボランティア講座を開催しました。

1 感じることから始めよう！ ボランティア活動って何？

大阪教育大学教育学部教養学科 准教授 新崎 国広 氏

「ボランティアに年齢制限はない！何歳になっても、気持ちがあればできるのがボランティア活動のいいところ」と、講師自身の体験等を交えながら話してくださいました。また、ボランティア活動をする上でのポイントや、絶対にしてはならないこと（①上から下に見下す②出来もしない約束をする③プライバシーを侵害する④失敗を隠す）などを講義していただき、参加された方々は今までの活動を振り返る良い機会となったようです。

2 頭と心と体で感じよう！ボランティアにおける コミュニケーションの大切さ

大阪府立整肢学院 指導員・ボランティアコーディネーター 後藤光弘 氏

ボランティア活動には、「自発性、社会性、非営利性」この視点も大切だが連帯性（ボランティアも利用者も「ともに一緒に！」）の視点も大切です。地域に住んでいる障害者や健常者がお互いの存在価値を認め合い、「共に力をあわせていく」ためには、コミュニケーションが大切だということをグループワークを通して学びました。



ボランティア講座開催

ボランティア活動を
楽しむために！

3 障害者への理解を深めるために ～車いす体験・アイマスク体験～

大阪市立心身障害者リハビリテーションセンター 松木健司氏

初めに施設の説明を聞き、施設内を見学しました。その後、車いすの介助体験や手引きの体験を行いました。初めて車いすやアイマスクに触れた方も含め、皆さん熱心に体験されていました。



4 高齢者施設や障害者作業所などで活動するには？ ～実際の話しを伺って～

大阪府立整肢学院 指導員・ボランティアコーディネーター 後藤光弘氏
特別養護老人ホーム長吉 生活指導員 太矢哲郎氏
NPO法人オリーブの会 貝戸涼子氏、小林史享氏

4回目は施設や作業所の職員にも参加していただき、「利用者の笑顔を引き出せるのは、ボランティアの皆さんです」「ボランティア活動を通して人と人との絆を深めてほしい」など、ボランティアに求めることなどの助言をしていただきました。また、講師からは「ボランティア活動には、人と人とのコミュニケーションが大切。お互いの思いを共有するためには、「心のバリア」を取り除き「その人自身を知りたい」「自分の思いも知ってほしい」と思う気持ちが大切です」と話していただきました。

今回の講座では、ボランティア活動における基本的なことを学んでいただきました。参加者の大半が、すでにボランティア活動をされている方でしたが、ボランティア活動について話し合い、それぞれの思いを共有する中で、普段の活動を振り返るよい機会となったようです。また、これから活動を始めようと考えている方には、ボランティア活動についてより具体的なイメージを持つことができ、一歩を踏み出す機会になったのではないのでしょうか？

この講座で、参加者同士が共に考え、学んだことを、今後の活動に活かしていただきたいと思います。

おもちゃ図書館“にこっと”

“クリスマス会”を開催しました。

子ども達にとって、待ちに待ったクリスマス会です。ボランティアさんやみんなが部屋の飾り付けをし、いよいよボランティアグループ“あれすと”さんの掛け声で、始まり・始まり～!!子ども達の大好きな“紙びりびり”やお気に入りのケーキデコレーション作りなど盛りだくさんのメニューに、楽しそうな歓声が部屋いっぱい響き渡っていました。

あっという間のひと時でしたが、サンタさんからのプレゼントやあれすとさんからバルーンアートをもらって、みんな満足そうな笑顔とともに、元気良く帰っていきました。



ありがとうございました

去る、10月8日(祝)に、平野区民センターで開催された、“セカンドライフ創出事業”に、ボランティアビューローと登録ボランティア、区内の作業所が共同でブースを出展しました。



ボランティア活動についてのパネル展示と、紙すき製品を作っている作業所（紙再生工房）による紙すき体験、登録ボランティアによるバルーンアートの作成・配布を行い、楽しい一日となりました。

紙すき体験では、自分だけのオリジナルはがきが作れるとあって、大人も子どもも、目を輝かせて体験されていました。また、犬や剣など、さまざまな形をしたバルーンの中からお気に入りの物を真剣に選ぶ姿が見られ、ブース付近には、オリジナルはがきとお気に入りのバルーンを手にした子どもたちのこぼれそうな笑顔が印象的でした。



朝早くから、協力してくださった作業所と登録ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

12月11日(火) 海遊館へ行ってきました！



ボランティアビューローと関わりのある高齢者や障がい児・者の方々とボランティアのみなさんの親睦を深める恒例の「外出交流会&クリスマス会」。今年はサントリーミュージアムで『「ブルーオアシス」3D～神秘的な海～』の迫力溢れる海中の世界を楽しみ、かわいいラッコやペンギンが迎えてくれる海遊館ではジンベイザメのカイ君の堂々とした泳ぎに拍手を送り、楽しい1日を過ごしました。クリスマスツリーや音楽に誘われるようにおしゃべりも弾み、参加した29名+スタッフ一同、一足早いクリスマスを満喫しました。

ボランティア募集 急募

① 送迎サービスボランティア

車いすを使用しなければ外出が困難な方に、車いす対応自動車での外出のお手伝いを行っています。



- 車の運転に興味のある方、年齢は問いません。(普通自動車免許でokです。)
- ボランティア登録後、“国土交通省認定講習”を受講後の活動です。(費用は当協議会が負担します。)

② 配食サービスボランティア

心身の障がいにより食事の調理が困難な高齢者の方に、自宅まで昼食用のお弁当を届けていただく活動です。



- 活動日時：月曜日～金曜日 10：30ごろ～(自転車での活動です。)

★ 活動に興味のある方、また、お手伝いしていただける方、ぜひ、お待ちしております。

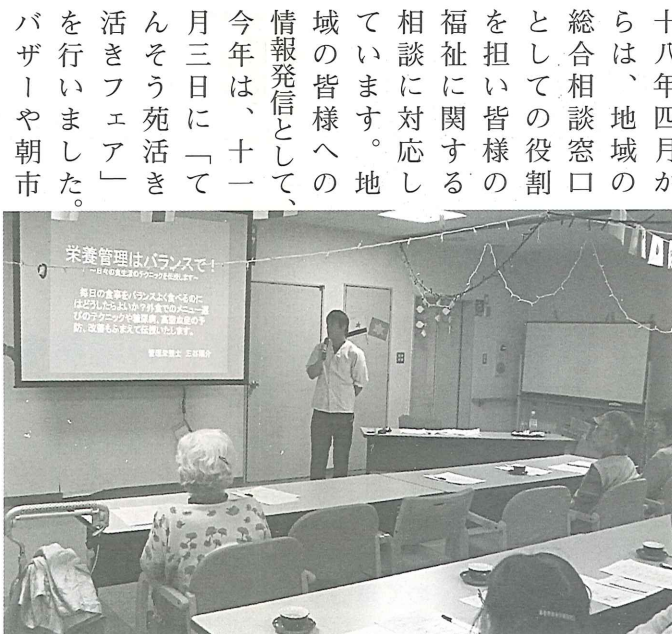
高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口

地域包括支援センターだより

地域在宅サービスステーションは、高齢者の相談窓口です。地域包括支援センターと連携し、高齢者やそのご家族、地域のより良い在宅生活の実現をめざしています。

介護者教室やイベントで福祉情報を提供 瓜破西地域在宅サービスステーションでんそう苑

当ステーションは瓜破 などのほか、「さくらが西中学校区の介護相談拠点として、平成十年四月 参加者にメイクアップを開設されました。平成十八年四月からは、地域の総合相談窓口としての役割を担い皆様の福祉に関する相談に対応しています。地域の皆様への情報発信として、今年、十一月三日に「てんそう苑活きフェア」を行いました。バザーや朝市



高齢者の様々な相談を受けています 長吉地域在宅サービスステーション

長吉地域は長吉中学校区で、地域在宅サービスステーションは特別養護老人ホーム長吉の中にあ

また、十一月から三回

シリーズで介護者教室を行っています。十一月二十九日に第一回目「栄養管理はバランスで」を行い、糖尿病や高脂血症の方のための食事について勉強しました。

地域の皆様の様々な相談事に対応できるよう職員一同スキルを高め、瓜破西の地域作りに少しでも役立つ、信頼されるステーションをめざして努力していきたいと思

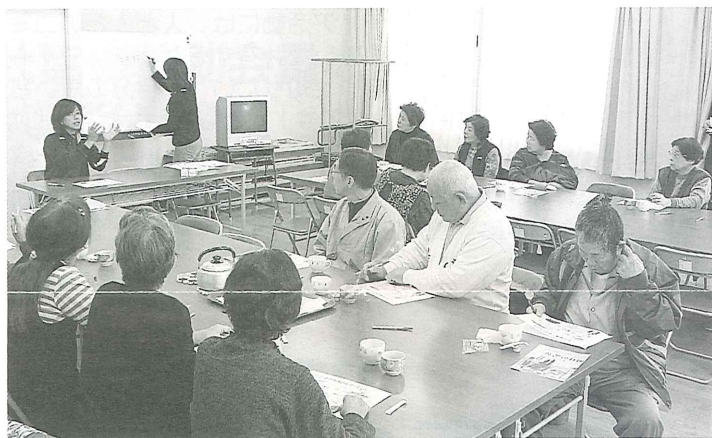


の方の制度活用支援・見守り訪問・制度ではできない内容の支援など様々な相談を受けさせていただきます。

それ以外の活動として、地区社協の高齢者食事サービスに参加させてもらい、体操やレクリエーション、福祉の情報提供や説明を行ったりしています。

平野区内地域在宅サービスステーション一覧

センター名	担当	所在地	TEL
平野区地域包括支援センター(平野北地域を兼ねる)	伊関・高木 伊藤 他	平野東2-1-30 (ここにセンター内)	6795-1666
加美北地域在宅サービスステーション	大石	加美北7-1-2 (加美北特別養護老人ホーム内)	4303-7703
加美地域在宅サービスステーション	小林・中村	加美東1-6-35 (愛和)	6796-3520
平野地域在宅サービスステーション	土井・川村	背戸口1-16-30 (平野中学校横)	6797-0032
喜連西地域在宅サービスステーション	辰巳・松田 森田	喜連西3-15-23	6797-2011
喜連地域在宅サービスステーション	金川	喜連2-2-40 (特別養護老人ホーム喜連内)	6790-6666
喜連東地域在宅サービスステーション	有本・池田	喜連東3-6-40 (博寿荘)	6700-2060
長吉西地域在宅サービスステーション	井上・加藤	長吉出戸6-8-21	6769-0001
長吉六反地域在宅サービスステーション	中口	長吉六反4-5-26	6702-4466
長吉地域在宅サービスステーション	太矢	長吉川辺3-20-14 (特別養護老人ホーム長吉内)	6790-0007
瓜破西地域在宅サービスステーション	中塚・西村 古川	瓜破西2-10-10 (てんそう苑)	6703-9712
瓜破地域在宅サービスステーション	加美田	瓜破南1-2-11 (永寿特別養護老人ホーム内)	6760-5070



また地域の協力の、定期的な手芸教室や、福祉・医療の教室を開催しています。写真は十一月三十日に老人憩い

りますが、今後も継続していききたいと思っています。

の家で行った家族介護者教室の模様です。講師は酒井診療所訪問看護ステーションの黒田さんです。好評でした。主な活動は以上であります。



平成19年度 平野区家族介護者リフレッシュ事業 淡路島日帰りバスツアー

- 開催日 平成20年3月13日(木) 午前9時出発～午後5時ごろ平野区着(予定)
- 集合場所 コミュニティプラザ平野(長吉出戸5-3-58)
- 参加費 2,310円(当日お支払いただきます)
- 対象者 要介護1～5となった高齢者を、ご家庭で介護されている平野区在住の方(一世帯1名様)
- 内容 介護者間の交流及びお香の工場見学
- 募集定員 25名(応募者多数の場合は、抽選となります)
- 申込方法 平成20年2月25日(月)までに、電話またはFAXにて下記までお申込ください。平野区地域包括支援センター(平野東2-1-30)
- お問合せ 電話6795-1666 FAX6795-1660

知ってください 認知症のこと

認知症サポーター養成講座を開催

平成十六年十二月、「痴呆」から「認知症」へ呼び方が変更されたのを契機として、みんなで認知症の方とその家族を支え、誰もが暮らしやすい地域をつくっていく運動「認知症を知り地域をつくる十カ年」のキャンペーンが始まりました。その一環として「認知症サポーター百万人キャラバン事業」がスタートしました。

「認知症サポーター養成講座」は認知症について正しい知識をもち、認知症の方や家族を支援し、

誰かが暮らしやすい地域づくりにご協力いただきボランティアを育てていきます。講座を受講された方はどなたでも「認知症サポーター」になれます。十一月から十二月には加美・長吉東部・加美東・長吉東の四地域で講座が開催されました。ぜひ皆様方の地域においてもボランティア、ふれあい員、民生委員の研修などにご活用ください。

〈申込先〉
平野区社会福祉協議会
担当 小山
☎六七九五―二七二七